

目 次

I. 総括研究報告	
新規血漿因子 HRG による好中球制御を介した 敗血症と多臓器不全の治療法開発	1
西堀 正洋	
(資料1) HMGB1 結合因子としての Histidine rich glycoprotein (HRG)	
II. 分担研究報告	
1. ヒト血漿 HRG の好中球に対する作用の研究	13
和氣 秀徳 他	
2. マウス CLP 敗血症モデルにおける HRG 動態と 外因性 HRG の治療効果に関する研究	17
和氣 秀徳 他	
(資料2) Histidine-rich glycoprotein prevents septic lethality through neutrophil regulation.	
(資料3) Endotoxemia 併発急性膵炎モデルに関する研究	
3. ヒト敗血症患者の血漿 HRG 動態に関する研究	99
森松 博史 他	
(資料4) ヒト敗血症患者の血漿 HRG 動態に関する研究	
4. ヒト組換え HRG の哺乳動物細胞発現系の確立	105
阪口 政清 他	
(資料5) HEK293 細胞、HepG2 細胞を用いた rHRG 一過性発現株、安定発現株の作製	
III. 研究成果の刊行に関する一覧表	128
IV. 研究成果の刊行物・別刷	